



伊那市高遠町

石仏を 探そう!

8/1 ▶ 11/30
2020

8月1日～31日は10円バスが運行していますので、藤沢谷へ行く際はご利用ください。またJRバス藤沢線の22か所のバス停がアート化され魅力いっぱいです。

参加方法

STEP 1

信州高遠
石仏探訪マップを
ゲットする!

マップがある場所

- ・高遠町図書館・高遠町総合支所・環屋
- ・歴史博物館・JRバス関東高遠駅
- ・伊那市役所



または伊那市観光協会のHPからマップをダウンロードいただけます

STEP 2

掲載されている
石仏を探して
撮影する



スマホ・カメラ
何でもOK!

スタンプ台がある場所は
スタンプでもOKです

STEP 3

クリア条件を
確認して
プレゼントを
もらいに行こう!

プレゼント交換場所

- ・高遠町総合支所
- ・高遠町歴史博物館
- ・高遠町図書館

名工
守屋貞治賞

オリジナルタンブラー
失着30名

<< クリア条件 >>

石仏巡り20か所以上

+

高遠町の飲食店の利用か
お土産、お菓子の購入いずれか

高遠石工
賞

オリジナルエコバック
失着50名

<< クリア条件 >>

石仏巡り12か所以上

+

高遠町の飲食店の利用か
お土産、お菓子の購入いずれか

石工
見習い賞

オリジナルクリアファイル

<< クリア条件 >>

石仏巡り6か所以上

- ※ プレゼント交換場所で、石仏の写真データとお店のレシートをご提示ください。
- ※ プレゼント受け渡し時に簡単なアンケートにご協力ください。
- ※ プレゼントが無くなり次第終了となります。

※本イベントは諸事情によりイベントの中止やプレゼント交換場所の変更等、内容を変更する場合があります。

お問い合わせ:高遠商工観光課 電話/0265-94-2556 メール/t-knk@inacity.jp

イベント詳細はこちらのページでも確認できます





高遠石工ってなに？

江戸時代、信州高遠は石工の里として全国的に知られ、北は青森県、南は山口県に至るまで1都18県で作品を残しています。高遠藩には数百人の石工がいたといわれ、旅稼ぎ石工として藩の財政を大きく支えていました。また江戸城の石垣や、品川お台場の砲台の石積みにも深く関わっており、高遠石工は高い技術を誇るブランドになっていました。現在の高遠町だけでも2,229基の石仏、石造物が野外美術館のように町の至る所で目にすることができます。ぜひ、この高遠の歴史あるアートを間近でお楽しみください。



守屋貞治ってだれ？



高遠町塩供生まれで、江戸時代に高遠石工の中でも稀代の名工と呼ばれたのが守屋貞治(もりやさだじ)です。彼は石仏の製作を専門とし、68年の生涯において336体におよぶ名作を残しました。温泉寺(諏訪市)の住職で名僧として名高い願王和尚を仏道の師として仰いだ貞治は、自らも仏に帰依し、経典や儀軌に基づいて仏心の込められた石仏を刻みました。石仏を刻む際には経文を唱え、香を焚きしめて作業に打ち込んだと言われています。貞治が単なる「石工」ではなく、「石仏師」としてよばれるのはこうした由縁からです。他の石工を圧倒する技量で彫られた貞治の石仏は、端正で繊細優美でまさしく「貞治仏」に相応しい名作ばかりです。

